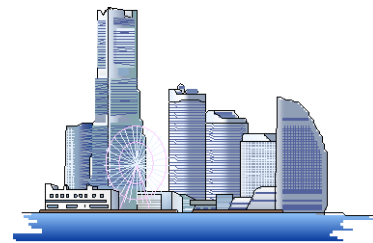


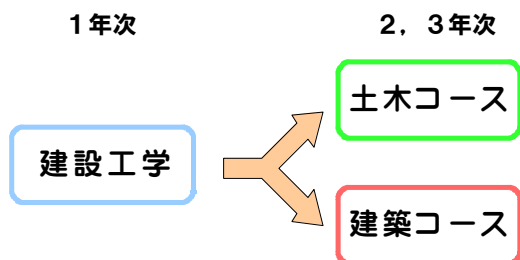
建設工学科



1 建設工学科では

建設工学科は人々の生活を豊かにするための住環境や社会基盤整備について必要な知識や技術を学習し、将来は設計や施工技術者として社会に貢献できる技術者の育成に努めています。

1 学年では、土木・建築の共通な基礎的内容を学習し、2 学年より土木コース・建築コースに別れ、それぞれ専門的技術を学習します。



1 年次の工業技術基礎の一部 (左: 木材加工 右: 水準測量)

◆土木コース

道路・鉄道・橋・ダム・上下水道や環境保全や防災など社会基盤（インフラ）整備についての基礎的・基本的な知識や技術・技能を学びます。そして将来は建設現場の施工管理業務等や鉄道の保線業務に携わる技術者や公務員として住民の環境を整備する人材の育成を目指しています。

◆建築コース

住宅やビルなどの建築の設計や施工に関する基礎的・基本的な知識や技術・技能を学びます。そして将来は建築物の設計を行う建築士や建築現場の施工管理業務等に携わる人材の育成を目指しています。

2 建設工学科の実習や取り組み

実習では木材加工や測量、各種材料実験など幅広い内容を学びます。そのほかにも、高大連携を活用した授業や、(一社) 栃木県建設業協会などと様々な取り組みを行っています。



製 図



足場の組み立て実習



TS・電子平板による測量実習



木材加工実習



水の流れを調べる水理実験



企業技術者による実習

3 取得できる主な資格 ※【希】:希望者

◆ 共通

- ・パソコン利用技術検定 ・計算技術検定
- ・【希】危険物取扱者乙4類、丙種【国家試験】(7・12月) ・【希】建設業経理事務士3・4級(8月)

◆ 土木コース

- ・2級土木施工管理技術検定学科試験【国家試験】(10月):3年次
- ・測量士補【国家試験】:3年次 ※2年次に受験可(補習で対応)※建築コースも受験可(補習で対応)
- ・【希】甲種火薬類取扱保安責任者

◆ 建築コース

- ・2級建築施工管理技術検定学科試験【国家試験】(11月):3年次
- ・【希】技能士:1~3年次(建築大工) ・建築技術検定:2年次 ・建築製図検定:3年次

4 主な進路状況(過去5年間)

(1) 就職

- ・栃木県職員 ・那須塩原市役所 ・とちぎ建設技術センター ・東日本旅客鉄道
 - ・東京地下鉄 ・東鉄工業 ・荒牧組 ・東京電設サービス ・那須土木
 - ・生駒組 ・丸山重機 ・七浦建設 ・奥村組土木興業 ・浜屋組
- など

※ H30年度より県の総合土木職(公務員)の採用が始まりました!

(2) 進学

- ・日本大学工学部 ・日本工業大学工学部 ・千葉工業大学工学部 ・足利大学工学部
- ・作新学院大学 ・宇都宮日建工科専門学校 ・宇都宮メディア・アーツ専門学校

5 各種大会の状況

・とちぎ技能五輪・アビリンピック2017 ~「建築大工」初出場!~

技能五輪全国大会は、若者技能レベル日本一を競う大会で、将来日本を支える技能者を育てることや「ものづくり」の大切さを知ってもらうことを目的に開催されています。大会は、昭和38年から開催されており、今年度のとちぎ大会が55回目となり、競技に参加できるのは、大会開催の年に23歳以下の人になります。

平成29年度、建築大工職種において、建設工学科3年建築コースの2名が、本校で初めて出場しました。過去には、平成26年度技能五輪全国大会タイル張り職種において、本校卒業生が金賞を受賞しました。



・高校生ものづくりコンテスト

本大会は、高校生による工業技術・技能を競うコンテストです。平成30年7月25日に行われた栃木県大会において、測量部門が2年連続で優勝(3年生)、準優勝(2年生)、木材加工部門が3・4位となり、それぞれ関東大会に出場することが決まりました。測量部門では、9月1日に高崎工業高校で行われた、関東大会に優勝し、**3度目の全国大会出場**を勝ち取りました。過去には、平成23年度には全国準優勝しました。

木材加工部門においては、関東大会出場常連校です。



測量部門 関東大会優勝!
3度目の全国大会出場!



木材加工部門 3・4位
関東大会出場!



平成23年度 測量部門
全国大会 準優勝!